



世界をリードする、ラベル、バーコード、
RFID、カードの印刷用ソフトウェア



ホワイトペーパー

BarTender 10.1 の最新機能

レイヤー、条件付き印刷、ヘッダーおよび
フッターのカスタマイズ、新規バーコード、
シリアル化機能など

BarTender 10.1 の概要	6
レイヤー (Automation エディション以上)	6
複雑なテンプレートデザインを簡単に構築	6
カード印刷用の特殊リボンパネル	6
新しいバーコードと追加機能	6
円形バーコード	6
新しいバーコード標準	7
旧式およびレガシーバーコードのサポート拡張	7
バイナリおよびピクチャデータをエンコードする機能	7
新しいシリアル化機能	8
グローバルカウンタ (Automation エディション以上)	8
新しいリセットオプション	8
印刷ジョブ間の残りの間隔を追跡	8
小文字のシリアル化	8
データソースのシリアル化値	8
レーザーおよびインクジェット印刷の改善	8
条件付き印刷 (Automation エディション以上)	8
新しいデータ入力コントロール	9
再設計された Print Station	9
BarTender Web Print Server の改善	9
主要な操作性の改善	10
形式のコピー/貼り付け	10
簡単にオブジェクトを選択および移動	10
レイヤー (Automation エディション以上)	10
[レイヤー] ペイン	10
レイヤーの可視性	11
カスタマイズ可能なセキュリティ	11
レイヤーを使用したカード印刷	11
バーコードの改善	12
新しくサポート対象となったシンボル	12

新しいバーコード標準	12
円形バーコード	12
その他のバーコード	12
GS1 標準更新	13
GS1 QR Code のサポート	13
GS1 アプリケーション識別子	13
バーコードブラウザの改善	14
バイナリデータおよび NUL 文字のエンコード機能	14
バーコードオブジェクトの「自動サイズ変更」	15
バーコードのクワイエットゾーンの表示	15
人間が読み取れる文字の新しい変換	16
人間が読み取れる文字列に関する追加機能	16
その他のバーコード機能	17
シリアル化設定の拡張	17
[シリアル化] タブ	17
増分のタイミング	17
印刷枚数を [シリアル化] ダイアログから指定できるようになりました	18
プレビューシーケンス	18
新しいリセットオプション	18
印刷ジョブ間の残りの間隔を追跡	19
小文字のシリアル化	19
データソースのシリアル化値	19
新しいデータソース機能	20
グローバルデータフィールド (Automation エディション以上)	20
名前付きデータソースの改善	20
文書間での名前付きデータソースのコピー	20
新しいデータソースタイプ	21
印刷ジョブフィールド (Professional エディション以上)	21
外部ファイル (Automation エディション以上)	21
新しくサポート対象となったデータタイプ	22
バイナリ	22
ピクチャ	22

その他の変換改善	22
文字テンプレート	22
抑制.....	23
圧縮.....	23
切り取り	23
カスタマイズ可能なページテンプレート (Professional エディション以上).....	23
条件付き印刷 (Automation エディション以上)	24
単一データソースを基にした条件.....	24
複雑な表現を基にした条件.....	25
新しいデータ入力コントロール	25
数値入力ボックス	25
日付および時刻コントロール	26
Print Station の改善	27
検索機能	27
フォルダナビゲーション	27
ルートフォルダ	28
印刷プレビュー	28
BarTender Web Print Server (WPS) の改善.....	29
データ入力の改善	29
印刷プレビュー	29
[開始位置] ダイアログのサポート	29
プリンタ情報のキャッシュ.....	29
Librarian に保存されている文書の印刷.....	29
操作性の改善	29
形式のコピー/貼り付け	30
オブジェクトの選択および移動がより簡単に	30
領域の中心決め	30

スナップ操作の改善	31
自動制御の改善	31
新しい PrintPreview クラス	31
開始位置プロパティ	31
Print SDK:新しい Engine.IsProductKeyCode() メソッド.....	31
Librarian SDK:新しい LibrarianWatcher クラスを .NET SDK に追加	31
System Database SDK:新しい ReprintRange プロパティ	32
ActiveX Automation:DesignObjects クラスに新しいメソッドを追加.....	32
BTXML スクリプト:ExportPrintPreviewToImage コマンドの改善	32
追加の新機能	32
新しい [表示] メニューオプション	32
ピクチャの改善	33
BarTender からピクチャを直接編集	33
画像処理を恒久的に適用	33
新しい [サイズ] プロパティページ.....	33
チェックデジット関数を VB スクリプトに新たに追加.....	34
追加電子はかりのサポート	34
新しいサンプル文書.....	35
アドレスバーを Librarian に追加.....	35
BarTender System Database	35
データベーステーブルサイズの表示	35
中央集中化した BarTender System Database のメンテナンスサポート を追加	35

BarTender 10.1 の概要

BarTender 10.1 を使用して、レイヤー、条件付き印刷、高度のシリアル化などに対応することで、デザインおよび印刷体験を強化できます。このセクションでは、これらの新機能の概要について説明します。技術的詳細については、本ホワイトペーパーの後半で説明されています。

レイヤー (Automation エディション以上)

BarTender 10.1 には、要望が最も多かったデザイン機能の 1 つである、レイヤーが導入されています。

複雑なテンプレートデザインを簡単に構築

レイヤーを使用することで、複雑なテンプレートデザインを簡単に整理し、デザイン内を移動することができるようになりました。BarTender のレイヤー機能には、高度のセキュリティ機能が含まれており、ユーザーによるテンプレートデザインのパーツの変更を制限することができます。

条件付き印刷新機能とレイヤーを組み合わせることで、テンプレートデザインのパーツをデータベースフィールドまたは名前付きデータソースの値を基に動的に変更することも可能です。

カード印刷用の特殊リボンパネル

カードプリンターの中には、紫外線またはホログラムオーバーレイ下でのみ可視できる画像など、高度のセキュリティ機能をサポートしているものもあります。レイヤーを使用することで、お使いのプリンターでこれらの特殊リボンパネルにオブジェクトを印刷することができます。

新しいバーコードと追加機能

円形バーコード

CD や DVD ラベルに、在庫管理またはレンタルでよく使用されている円形バーコードを印刷できるようになりました。BarTender では、以下のシンボルの円形版をメディアラベルに印刷できます:

- Code 39
- Code 93
- Code 128
- Interleaved 2-of-5

円形バーコードは、完全円、半円、または任意の弧の長さを印刷するよう設定できます。

新しいバーコード標準

BarTender は、業界一のバーコード印刷ソフトウェアであり続けています。バージョン 10.1 では、QR Code、Han Xin、Grid Matrix、DotCode などの最新バーコード標準への対応が追加されました。

また、BarTender 10.1 は、新しいアプリケーション識別子や GS1 QR Code 標準への完全対応など、GS1 標準仕様の第 13 版用に更新されました。

旧式およびレガシーバーコードのサポート拡張

BarTender 10.1 は、以下の特殊およびレガシーバーコードシンボルに対応しています:

- Anker Plessey
- BC412
- CEPNet (ブラジルの郵便バーコード)
- Channel Code
- CODABLOCK F
- Code 11
- Code 16K
- Code 32
- Code 49
- Code 93i
- Deutsche Post Leitcode & Identcode
- Industrial 2-of-5
- Korea Post
- Matrix 2-of-5
- NEC 2-of-5
- OPC
- Pharmacode (1トラック、2トラックおよび 2D-Pharmacode を含む)
- Posicode
- PZN (PZN8 を含む Pharma-Zentral-Nummer)
- Standard 2-of-5 (IATA で使用)
- UK Plessey (Plessey Code の原型)

バイナリおよびピクチャデータをエンコードする機能

バージョン 10.1 は、バイナリデータおよび NUL 文字に対応しているため、ピクチャデータなどの任意のバイナリデータをスマートカード、RFID タグ、バーコードにエンコードできます。この機能は、写真、署名および音声クリップを含めるために使用できます。

新しいシリアル化機能

グローバルカウンタ (**Automation** エディション以上)

新しいグローバルデータフィールドを使用して、グローバルカウンタを作成し、BarTender System Database に保管できます。このカウンタは、簡単にアクセスでき、同じコンピュータ上の複数の BarTender 文書間で共有することができます。Enterprise Automation エディションでは、ネットワーク上の複数のコンピュータにインストールされた BarTender 間でカウンタを共有することさえできます。

新しいリセットオプション

改善された [シリアル化] ダイアログでは、ほぼすべての状況で値をリセットできます。各データベースレコードや、年、月、日の変更時またはデータベースフィールドが変更されたときに値をリセットするように選択できます。

印刷ジョブ間の残りの間隔を追跡

シリアル化間隔が 1 より大きい場合、BarTender では、印刷ジョブ間の残りの項目数を引き継ぐようになりました。

小文字のシリアル化

BarTender では、小文字を使用したシリアル化にも対応できるようになりました。

データソースのシリアル化値

増分ステップ、間隔およびリセット制限の値をデータベースフィールドまたは名前付きデータソースから動的に設定できるようになりました。名前付きデータソースを使用することで、データ入力フォームに値を入力できます。

レーザーおよびインクジェット印刷の改善

新しいページテンプレート機能を使って、ヘッダー、フッター、透かし、さらには梱包明細、請求書、およびパレットラベルなどの高度のデザインも作成できます。

ページテンプレートのデザイン時には、ページ番号、文書名、または印刷ジョブの開始時間などの印刷ジョブに関する関連情報を追加できます。

BarTender Web Print Server 10.1 では、複数のラベルの含まれたページを印刷する際に開始位置を選択できるようになりました。

条件付き印刷 (**Automation** エディション以上)

BarTender 10.1 がリリースされる前は、オブジェクトを条件に基づいて印刷するには、カスタム VB スクリプトを作成する必要がありました。

バージョン 10.1 では、この機能を簡単に使用とアクセスできるようにすることの重要性が認識されました。ユーザーインターフェイスから直接、あらゆるテンプレート、レイヤー、オブジェクト、または個別のデータソースを指定し、1つ以上のデータソースの値を基にいつ印刷するかを正確に指定できるようになりました。

新しいデータ入力コントロール

- 数値入力ボックス:数、通貨値、または分数を上下矢印付きの特別なコントロールと、オプションのドロップダウン計算機を使って入力できます。
- 日付ピッカー:日付を入力できるか、ドロップダウンコントロールを使ってカレンダーから選択できます。
- 時刻ピッカー:データ入力フォームに時刻を入力できます。
- 月カレンダー:データ入力フォームに直接表示されたカレンダーから日付を選択できます。

これらの新しいコントロールは、BarTender Web Print Server バージョン 10.1 でもサポートされています。

再設計された *Print Station*

BarTender 9.2 では、1回の簡単なポイントアンドクリック操作で BarTender ファイルを印刷できる単体アプリケーション、Print Station が導入されました。バージョン 10.1 では、ユーザーインターフェイスのデザインが変更され、以下の新機能が追加されました:

- 複数フォルダ:異なる製品またはカテゴリの文書ごとに複数ディレクトリを設定し、ブラウザに似たインターフェイスを使って複数のフォルダ間を移動できます。
- 検索バー:大きなフォルダ内でファイルを検索できます。
- 印刷プレビュー:どのように印刷されるかを正確に確認できます。

BarTender Web Print Server の改善

Web Print Server の新しいウィザードインターフェイスを使用して、インターネット上の文書を簡単に印刷できます。これは、BarTender の簡単に使用できる印刷ウィザードを基に再設計されたものです。このウィザードの手順に従うと、ステップバイステップの印刷ことができます。

バージョン 10.1 では、BarTender Web Print Server に以下の機能も追加されています:

- データ入力コントロール:データ入力フォームに BarTender の新しい数値、日付、時刻コントロールを使用できます。
- 印刷プレビュー:どのように印刷されるかを正確に確認できます。
- [開始位置] ダイアログ:複数のラベルが含まれているページの開始位置を選択できます。

主要な操作性の改善

バージョン 10.1 でも、BarTender ユーザーインターフェースの操作性の改善が引き続き追及されています。

形式のコピー/貼り付け

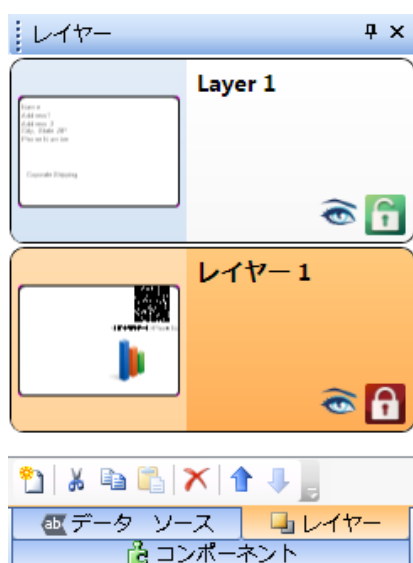
BarTender の新機能「形式のコピー/貼り付け」を使用すると、テンプレート上にある複数のオブジェクト間で書式を簡単に共有できます。ボタンをクリックするだけで、フォント、外形線、色、文字アライメントなどの書式をクリップボードにコピーできます。もう 1 回クリックすると、これらすべてをテンプレート上のあらゆるオブジェクトに瞬時に適用できます。

簡単にオブジェクトを選択および移動

テンプレートのデザイン時には、変更または移動するオブジェクトを選択する必要がある場合が多くあります。BarTender では、クリックした際にどのオブジェクトが選択されるかをより分かりやすく示す視覚的フィードバックが返ってくるようになりました。また、オブジェクトの選択領域が拡張され、テンプレート上の小さなオブジェクトでも選択しやすくなりました。

レイヤー (Automation エディション以上)

BarTender 10.1 には、最も多く要望のあったデザイン機能の 1 つである、レイヤーが導入されています。レイヤーを使用することで、単一のユニットとしてオブジェクトをグループ化し、他のレイヤーの上に積み重ねることができます。レイヤーを使用することで、複雑なテンプレートデザインを簡単に作成し、ナビゲートしたり、データベースフィールドや名前付きデータソースを基に動的にデザインを変更したりできます。




【レイヤー】ペイン

[ツールボックス] の新しい [レイヤー] ペインを使って、文書内のレイヤーを作成、再構成、管理できます。レイヤーごとに、プレビュー画像、カスタマイズ可能な表題、アイコンがペインに表示されます。アイコンを見ることで、テンプレート内でレイヤーオブジェクトが現在表示可能かどうか、変更を防止するためにレイヤーがロックされているかがすぐにわかります。

レイヤーの可視性


テンプレートのデザイン時には、オブジェクトを複数積み重ねる必要がある場合があります。以前は、積み重ねた一番下からオブジェクトを選択する必要がある場合は、まず、他のオブジェクトを移動する必要がありました。

レイヤーを使用すれば、 アイコンをクリックするだけで上部のレイヤーを簡単に非表示にし、下部のレイヤーにあるオブジェクトを簡単に選択できるようになりました。

カスタマイズ可能なセキュリティ

旧バージョンの BarTender では、ユーザーによるテンプレートのデザイン変更を防止するには、BarTender [文書パスワード設定] ダイアログ、または Security Center を使用するしかありませんでした。

バージョン 10.1 ではレイヤーが追加され、テンプレートの他の部分へのアクセスを制限して、ユーザーによる変更をテンプレートの一部や特定のオブジェクトに限定することが可能になりました。

文書内のあらゆるレイヤーに  アイコンを付けてロックをかけ、そのレイヤー上にあるオブジェクトのユーザーによる選択や移動を制限できます。[レイヤーの変更] 操作をパスワードで保護すれば、パスワードを入力しないと変更できないテンプレートエリアや背景を効率的に作成できます。

[レイヤープロパティ] ダイアログでは、各レイヤーの「境界長方形」を定義することもできます。境界長方形の外にあるオブジェクトは印刷されません。[レイヤーの変更] 操作に文書パスワードを割り当てると、ユーザーは、境界長方形によって定義されるテンプレート部分しか変更できなくなります。

レイヤーを使用したカード印刷

また、レイヤーを追加することによって、紫外線蛍光パネルまたはオーバーレイパネルなどのプリンターに取り付けられた特定のリボンパネルに異なるレイヤーを印刷でき、BarTender のカードデザイン機能が大幅に強化されます。インストールされているプリンターのリストからカードプリンターを選択すると、BarTender は、プリンターにインストールされ、印刷ドライバにも設定されているリボンパネルを検出します。

パネルごとに、BarTender は新しいレイヤーを作成します。印刷時には、そのレイヤー上にあるすべてのオブジェクトが指定したリボンパネルによって印刷されます。この機能を使用して、紫外線またはホログラムオーバーレイ下でのみ可視できる画像を簡単に印刷できます。

バーコードの改善

新しくサポート対象となったシンボル

BarTender では、長年の間、一般的に使用されるバーコードシンボルをサポートしてきました。バージョン 10.1 では、新しいバーコード標準が複数追加され、特定の業界で使用される特殊およびレガシーバーコードの多くにも対応しており、他のバーコードおよびラベル印刷アプリケーションにはない包括的なバーコードサポートを提供しています。

新しいバーコード標準

BarTender 10.1 では、以下の新しいバーコード標準に対応しています:

- iQR Code
- GS1 QR Code
- Han Xin (漢レターコード)
- Grid Matrix
- DotCode

円形バーコード

CD や DVD ラベルに、在庫管理またはレンタルでよく使用されている円形バーコードを印刷できるようになりました。BarTender では、以下のシンボルの円形版をメディアラベルに印刷できます:

- Code 39
- Code 93
- Code 128
- Interleaved 2-of-5

円形バーコードは、完全円、半円、または任意の弧の長さを印刷するよう設定できます。

その他のバーコード

BarTender 10.1 は、新たに、特定の業界で使用される、以下の特殊およびレガシーバーコードシンボルに対応しています:

2D シンボル

- CODABLOCK F
- Code 16K
- Code 49

リニアシンボル

- ISBN-13
- PosiCode
- Channel Code
- Code 11

ホワイトペーパー:BarTender 10.1 の最新機能

- Code 93i
- Standard 2-of-5 (別称 IATA 2-of-5)
- Industrial 2-of-5
- Datalogic 2-of-5 (別称 China Post)
- Matrix 2-of-5
- NEC 2-of-5
- UK Plessey (Plessey Code の原型)
- Anker Plessey
- BC412 (SEMI)

医療

- Pharmacode (1トラック、2トラックおよび 2D-Pharmacode を含む)
- Code 32 (別称 Italian Pharmacode)
- PZN (PZN7、PZN8 を含む Pharma-Zentral-Nummer)
- OPC (VCA Optical Product Code)

郵便番号

- Leitcode (Deutsche Post)
- Identcode (Deutsche Post)
- CEPNet (ブラジルの郵便番号)
- Korea Post

GS1 標準更新

BarTender 10.1 は、第 13 版 GS1 標準仕様用に更新されています。

GS1 QR Code のサポート

BarTender 10.1 では、GS1 QR Code 標準を完全サポートしています。

GS1 アプリケーション識別子

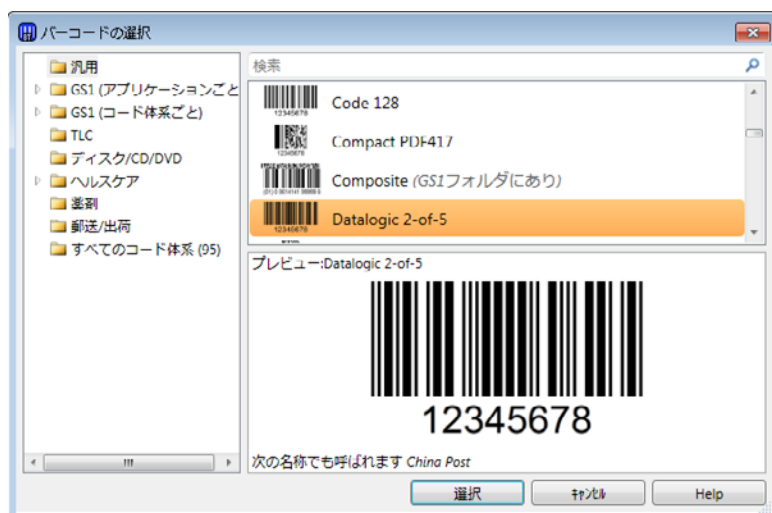
BarTender の GS1 アプリケーション識別子データソースウィザードですでにサポートされている多くのアプリケーション識別子に、9 つのアプリケーション識別子が新たに加わりました。

- **243:**パッケージコンポーネント番号
- **255:**グローバルクーポン番号 (GCN)
- **427:**取引品目の原産国の下位区分コード
- **710-712:**医療品・医療機器の識別番号 (NHRN)
- **8017:**グローバルサービス関係番号 (GSRN)
- **8019:**サービス関係インスタンス番号 (SRIN)
- **8200:**拡張されたパッケージ URL

また、BarTender では、GDTI シリアル番号 (AI 253) のデータ用の英数字入力にも対応できるようになりました。

バーコードブラウザの改善

BarTender 10.0 では、テンプレートにオブジェクトを追加する前にバーコードシンボルを簡単に選択、プレビューできるバーコードブラウザが導入されました。BarTender 10.1 では、ブラウザの操作性がさらに改善されています:



- 選択したバーコードの別名を表示
- 名前を条件にバーコードを検索
- フォルダナビゲーションバーを使用してカテゴリを参照

選択したバーコードの使用方法がわからない場合は、ダイアログに新たに加えられた [ヘルプ] ボタンをクリックしてください。BarTender に、すべてのサポート対象バーコードシンボルの総合的な説明が含まれるようになりました。

バイナリデータおよび **NUL** 文字のエンコード機能

BarTender 10.1 には、バイナリデータやピクチャデータをバーコード (ならびに RFID タグおよびスマートカード) にエンコードする機能が加えられています。生バイナリデータをエンコードできるだけでなく、写真、署名、音声クリップをバーコードシンボルに直接含めることもできるようになりました。

また、ヌル文字 (NUL) も、サポート対象制御文字のリストに加えられました。NUL 文字のエンコードのサポートには、すべての 2D バーコードシンボルおよび以下のリニアシンボルが含まれています:

- Code 39
- Code 93
- Code 128
- PosiCode

バーコードオブジェクトの「自動サイズ変更」

BarTender 10.1 以前では、バーコードのサイズは、シンボルの X 寸法によってのみ決定されていました。バーコード内部のデータを変更すると、オブジェクトの幅（1D バーコードの場合）や高さ（2D バーコードの場合）は、値の変更に合わせて変化していました。

これが、テンプレート内のバーコードオブジェクトのサイズを自動変更するよう選択できるようになりました。この機能を有効にすると、必要なサイズに収まるよう、新しい X 寸法値が自動的に選択されます。

バーコードのクワイエットゾーンを表示

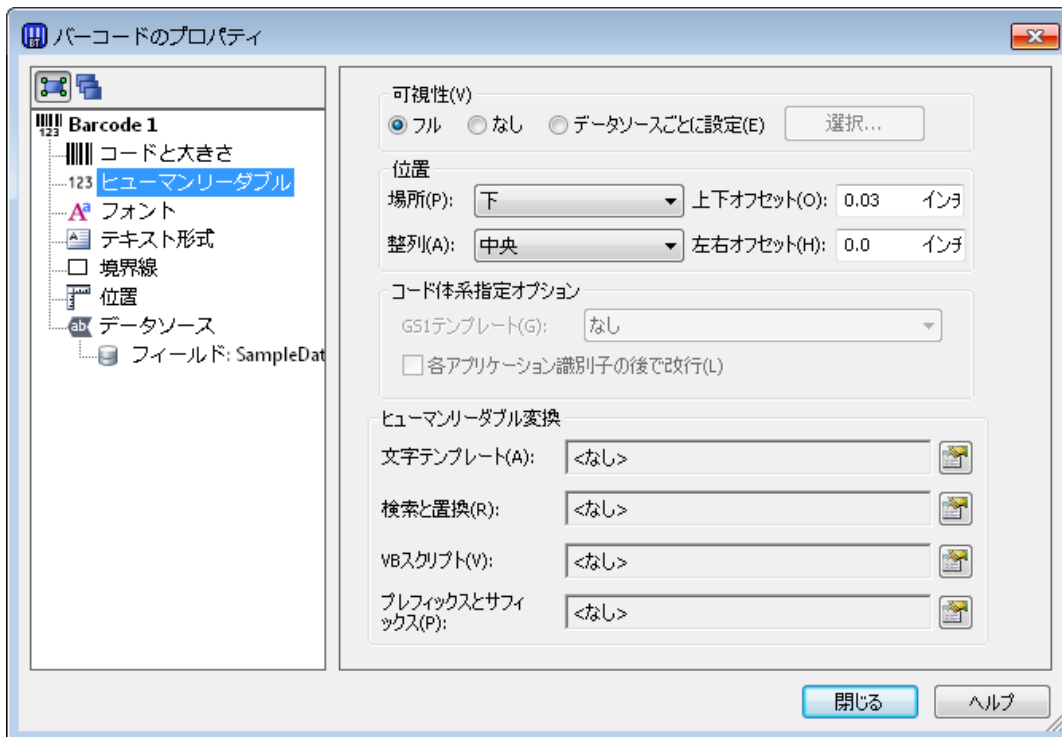
すべてのバーコードシンボルには、バーコードがどこから始まるかをバーコードリーダーに認識させるためクワイエットゾーン (空白スペース) を、バーコードの周辺に指定することが仕様の一環として定められています。BarTender 10.1 では、新しく加えられた、[表示] メニューの [バーコードクワイエットゾーン] オプションを使用するか、キーボードショートカット Ctrl+Q を使用すると、簡単にバーコードのクワイエットゾーンを表示できます。



人間が読み取れる文字の新しい変換

BarTender 10.1 では、人間が読み取れる文字を、バーコードにエンコードされたデータとは関係なく変換できます。

- 文字テンプレート:人間が読み取れる文字に追加の文字を適用します。この機能は、旧バージョンのバーコードのために存在していましたが、BarTender 10.1 ではすべてのテキストデータソースに拡張されています。
- 検索と置換:人間が読み取れる文字内の文字列を検索し、新しい文字列に置換します。
- VB スクリプト:人間が読み取れる文字の内容を変更するためのカスタム VB スクリプトを作成できます。
- 接頭辞と接尾辞:人間が読み取れる文字列の先頭または末尾に文字を追加できます。



人間が読み取れる文字列に関する追加機能

バーコード内の人間が読み取れる文字の外観を今までになくカスタマイズできるようになりました:

- 複数の行で構成される、人間が読み取れる文字列を作成できます。
- バーコードの幅または指定した幅に収まるよう、文字の大きさを自動変更できます。
- タブや改行文字を挿入できます。
- 人間が読み取れる文字をバーコードの左または右に配置できます。
- 人間が読み取れる文字を、マウスを使ってのみ再配置できます。

その他のバーコード機能

バージョン 10.1 では、既存のバーコードシンボルに以下の機能も追加します:

- Aztec Code:Rune タイプのサポートが追加されました。
- Data Matrix:ECC000-140 用に X および Y 軸を逆転することができるようになりました。
- Data Matrix、MicroPDF417:ISO 15434 データのエンコーディング時に、Macro 5 および 6 接頭辞を自動的に使用します。
- MSI Plessey:14 文字を超えるバーコードのサポートが追加されました。
- PDF417:行数を手動で指定できるようになりました。
- PDF417:リーダー初期化、Macro 5 および Macro 6 などの追加の接頭辞のサポートが追加されました。

シリアル化設定の拡張

BarTender 10.1 でのシリアル化は、複数の新機能で拡張されており、ユーザーインターフェイスも更新され、[シリアル化] ダイアログは、[シリアル化] と [リセット] の2つのタブに分割されています。

[シリアル化] タブ

データの増分または減分方法を規定するすべての設定は、[シリアル化] タブにあります。多くの旧コントロールは、カウンタが簡単に設定できるよう、移動、統合、または名前変更されています。

増分のタイミング

[シリアル化] ダイアログの [増分のタイミング] セクションでは、BarTender がデータソースをシリアル化するタイミングを正確に指定できます。旧バージョンでは、データベースレコードごとにデータソースをシリアル化するか、または [印刷] ダイアログの [シリアル番号] コントロールを使用して値をいつ変更するかを指定できました。

それが、以下のトリガーを基にデータソースの値を増分または減分することもできるようになりました:

- ページごと:印刷ジョブ内で指定したページ数を印刷した後。
- 印刷ジョブごと:指定した印刷ジョブ数が実行された後。
- データが変更されたとき:特定のデータソースの値が、指定した回数変更された後。

印刷枚数を [シリアル化] ダイアログから指定できるようになりました

[シリアル化] ダイアログを使用して、リアル番号ごとに印刷枚数を変更できるようになりました。(これらのコントロールは [印刷] ダイアログからも使用できます。)

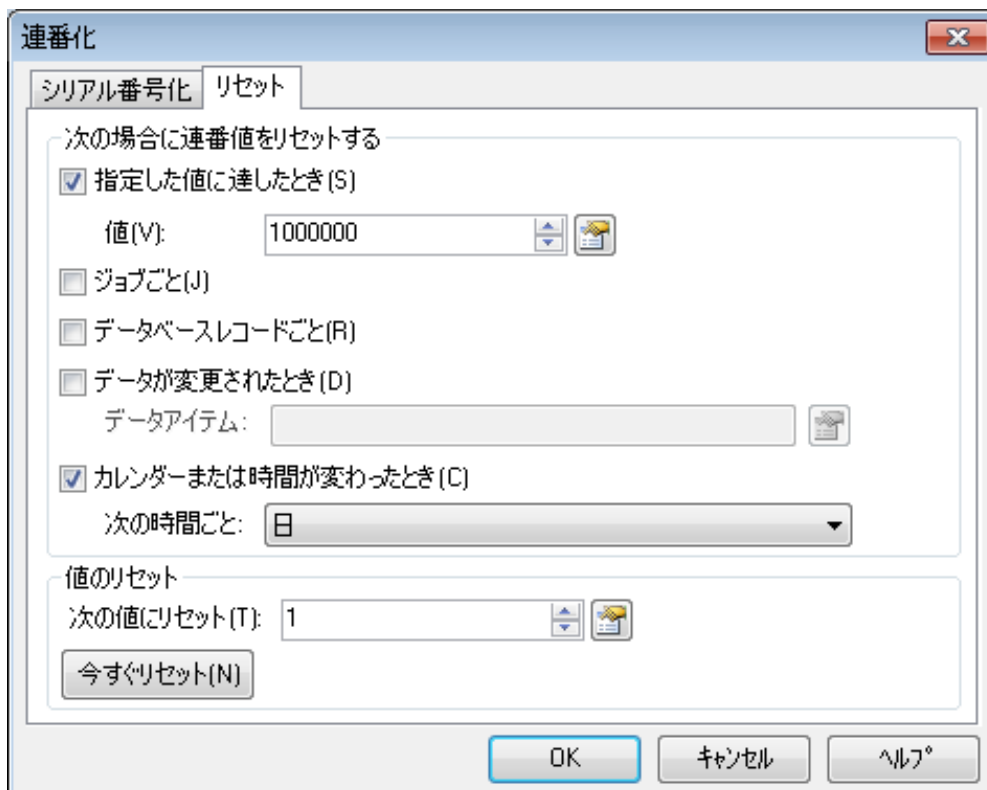
プレビューシーケンス

新たに加えられた [プレビューシーケンス] ボタンを押すと、すべてのシリアル化設定が適用されているシーケンスが表示されます。

新しいリセットオプション

[シリアル化] ダイアログの [リセット] タブを使用すると、文書内のカウンタが自動的にリセットされる時期をカスタマイズできます:

- 特定の値に達したとき
- 文書内のデータソースが変更された時
- 特定の時間間隔で
- 印刷時毎回
- データベースレコードごと



印刷ジョブ間の残りの間隔を追跡

シリアル化のデフォルト動作の非常に重要な側面が変更されています: 1 を超える間隔を使用する場合、以前の印刷ジョブからの残りのシリアル番号が自動的に記録されるようになりました。

たとえば、3 ラベルごとにシリアル化するよう文書を設定した場合を考えてみます。この場合、シリアル化は、以下のように実行されると考えられます:

1	1	1	2	2	2	3	3	3	4	4	4	...
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	-----

旧バージョンの BarTender では、最初の印刷ジョブでラベルを 5 枚印刷し、新しい印刷ジョブを開始すると、ラベルは以下のようにシリアル化されていました:

1	1	1	2	2		
最初の印刷ジョブ						
3	3	3	4	4	4	...
2 番目の印刷ジョブ						

2 番目の印刷ジョブは、シリアル番号 3 で開始され、リクエストされた 3 ラベルごとのシリアル化シーケンスは完了されません。

BarTender 10.1 では、すべての新しい文書はデフォルトでユーザーの予想通りにシリアル化され、以前の印刷ジョブを中止したところから次の印刷ジョブが開始されます:

1	1	1	2	2		
最初の印刷ジョブ						
2	3	3	3	4	4	...
2 番目の印刷ジョブ						

小文字のシリアル化

BarTender では、小文字を使用した英数字のシリアル化にも対応できるようになりました。

データソースのシリアル化値

増分ステップ、間隔およびリセット制限の値をデータベースフィールドまたは名前付きデータソースから動的に設定できるようになりました。名前付きデータソースを使用することで、データ入力フォームに値を含めることができます。

新しいデータソース機能

グローバルデータフィールド (*Automation* エディション以上)

BarTender 10.1 では、グローバルデータフィールドを使用して文書間でデータを共有する機能が導入されています。基本的に、グローバルデータフィールドは、BarTender System Database に保管されたデータソースです。これは、共有データベースに保管されるため、その BarTender System Database を使用するあらゆる BarTender インスタンスで開いた文書でこのデータソースを使用できます。

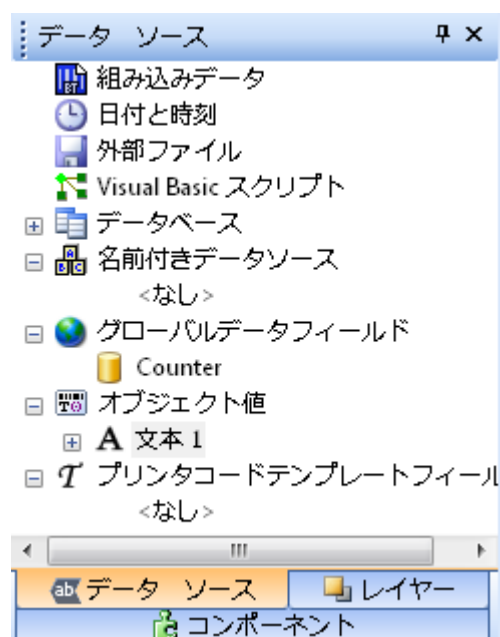
グローバルデータフィールドにシリアル化などの変換を適用でき、これらの変換はそのグローバルデータフィールドを使用するすべての文書間で共有できます。

名前付きデータソースの改善

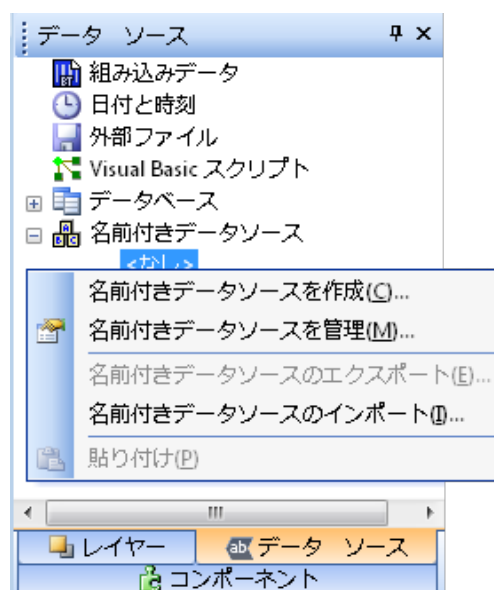
バージョン 10.1 では、テンプレートのオブジェクトに添付しなくても名前付きデータソースを作成および変更できます。名前付きデータソースを作成する際に、その値を使用して VB スクリプトを実行したり、テンプレートのオブジェクトの印刷条件を設定したりできます。

文書間での名前付きデータソースのコピー

[ツールボックス] の [データソース] ペインを使用して、同じコンピュータ上の複数の文書間で名前付きデータソースをコピーできます:



BarTender System Database で定義されたすべてのグローバルデータフィールドを、[ツールボックス] の [データソース] ペインに表示できます。



- コピーと貼り付け:単一の名前付きデータソースをコピーして、異なる文書に貼り付けます。
- エクスポートとインポート:すべての名前付きデータソースを外部ファイルにエクスポートします。新しい文書でファイルをインポートすると、すべての名前付きデータソースが読み込まれます。

[ツールボックス] の [データソース] ペインから、すべての名前付きデータソースを表示し、複数の開いている文書間で名前付きデータソースを共有したり、新しいデータソースを作成できます。

新しいデータソースタイプ

印刷ジョブフィールド (**Professional** エディション以上)

新しく加えられた「印刷ジョブフィールド」データソースタイプにより、印刷ジョブ情報を印刷されたアイテムに直接含めることができます。文書名、ページ番号、印刷ジョブ開始時間などのオプションを使って、あらゆるテンプレートに動的データを簡単に印刷できます。

このデータソースタイプは、印刷ジョブにページ番号を追加する、または印刷出力にヘッダーまたはフッターを追加する新 [ページテンプレート](#) 機能と併用できます。

外部ファイル (**Professional** エディション以上)

新しい「外部ファイル」データソースタイプを使用すると、BarTender 以外で作成されたファイルからデータをテンプレート上のオブジェクトにインポートできます。RTF、HTML、または XAML ファイルをテキストオブジェクトにインポートする際、BarTender は、テキストと書式を対応するマークアップ言語に自動的に変換します。

外部ファイルは、ローカルファイル、ネットワークパス、または Librarian 支援アプリケーションから読み込めます。

新しくサポート対象となったデータタイプ

バイナリ

BarTender 10.1 では、バイナリデータとして文字列を書式設定できます。「バイナリ」データタイプが追加されたことで、バイナリデータをスマートカード、バーコード、RFID タグにエンコードできるようになりました。

BarTender では、新しい**圧縮**変換を使用してバイナリデータの圧縮にも対応できます。

ピクチャ

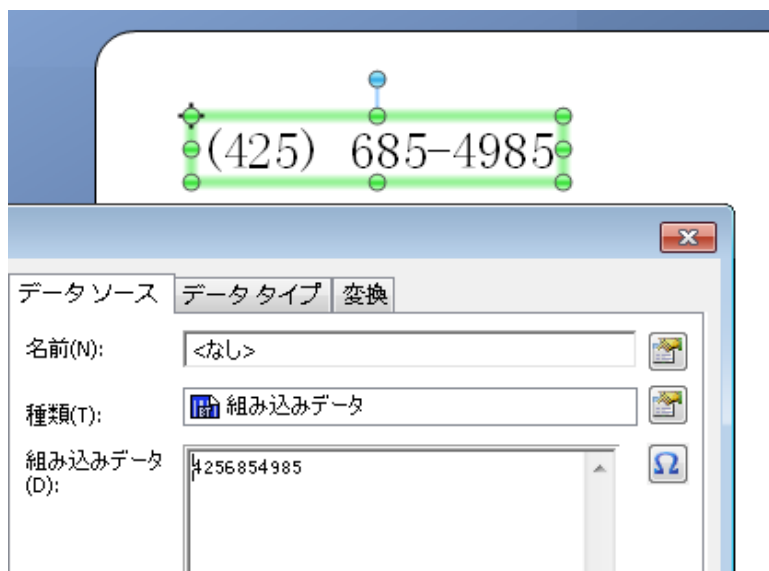
BarTender では、「ピクチャ」データタイプを使用してバイナリピクチャデータに画像を変換できるようになりました。エンコードされたデータのサイズを縮小するには、形式、サイズ、色数、画質などの画像の属性をエンコード前に指定できます。

この新機能により、ファイル、データベース、または印刷時画像キャプチャコントロールからの画像を、アイテムのスマートカードエンコーダ、バーコード、または RFID タグに簡単にエンコードできます。

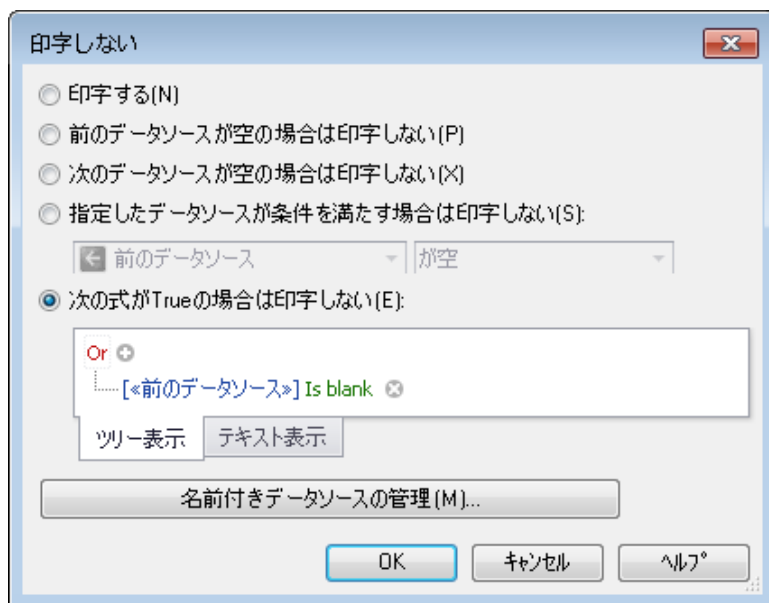
その他の変換改善

文字テンプレート

新しい「文字テンプレート」変換機能によって、データソース自体の値を変更することなく、追加文字を加えることによってあらゆるデータソースの値を簡単に書式設定できます。



新しく加えられた [文字テンプレート] ダイアログを使用して、括弧やハイフンを使用した電話番号の書式を設定できるため、印刷するたびにこれらの文字を入力する必要がありません。



抑制

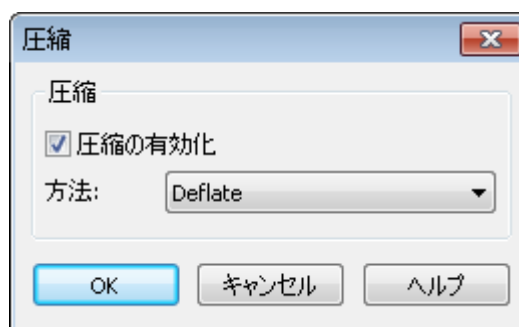
BarTender 10.1 以前では、前の、または次のデータソースが空の場合に、データソースのコンテンツを無視できました。この機能が、より詳細な条件を含められるよう拡張されました。

圧縮

新しい「圧縮」変換機能では、Deflate または GZip アルゴリズムを使用してバイナリデータを圧縮できます。

切り取り

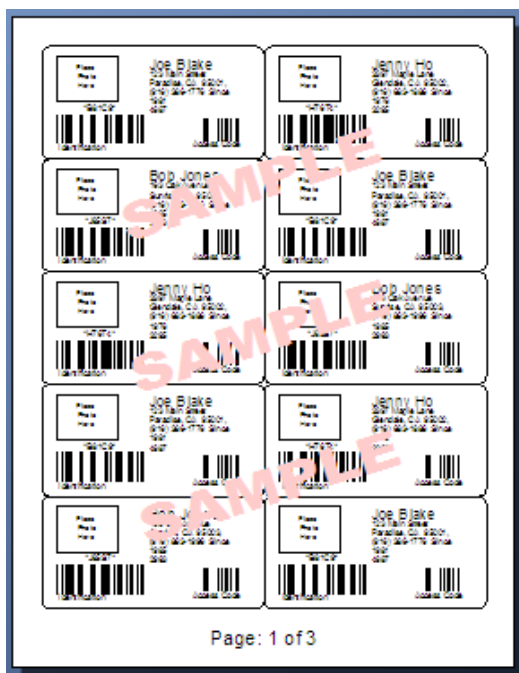
「切り取り」変換機能では、以前サポートされていた ".0" (小数点付き) に加えて、値から ".0" (小数点コンマ付き) を削除する機能もサポートされています。



カスタマイズ可能なページテンプレート (Professional エディション以上)

多くの組織で、単一のページに複数のラベルを印刷するためにレーザーまたはインクジェットプリンタが使用されています。

BarTender 10.1 では、ページテンプレートを作成する機能を導入することで、これらのデザインのサポートを強化しました。ページ内の各ラベルのデザインに加え、ラベルのページ全体にわたるテンプレートをデザインできるようになりました。ページごとに、ヘッダー、フッター、透かしをカスタマイズし、さらには梱包明細、請求書、およびパレットラベルなどの高度のデザインも作成できます。



デザインウィンドウの一番下にある [ページテンプレート] タブをクリックすると、ページテンプレートのデザインを開始できます。印刷ジョブフィールドデータソースを使用して、「ページ 3:ラベル 21-30」などの印刷ジョブに関する情報を、ページ内のヘッダーおよびフッターに直接追加できます。

ページテンプレートをデザインするには、[ページ設定] ダイアログの [ページ] タブにある [ページテンプレートの有効化] にチェックを入れます。

条件付き印刷 (Automation エディション以上)

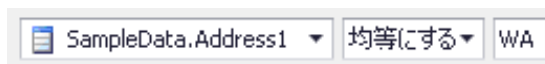
BarTender 10.1 では、条件ステートメントに基づいて、テンプレート、レイヤー、オブジェクト、またはデータソースが印刷されるかどうかを簡単に指定できます。

これは旧バージョンでも可能でしたが、簡単には実行できず、VB スクリプトを使用する必要がありました。それが、ユーザーインターフェイスから直接、条件ステートメントを作成できるようになりました。

BarTender 10.1 では、単一の条件を指定することも、高度の条件ビルダーを使用して複数の基準を含む複雑な条件を構築することもできます。

単一データソースを基にした条件

BarTender のユーザーインターフェイスに内蔵されているドロップダウンメニューを使用して、あらゆる単一条件を指定できます。

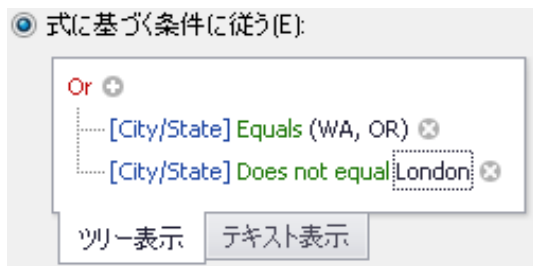


このインターフェイスを使用して作成された各表現には 2 つまたは 3 つのフィールドが含まれます:

- 最初のメニューには、BarTender 文書に定義されているすべての名前付きデータソースおよびデータベースフィールドが一覧表示されます。
- 2 番目のメニューには、データソースとその値の関係を決定する演算子の一覧が表示されます。
- 3 番目のメニューには、値が指定されます。(「空です」(Is Empty) または「空ではありません」(Is Not Empty) などの演算子には値が必要ありません。)

複雑な表現を基にした条件

表現ビルダーを使用して、複数または入れ子条件を含む複雑な表現を作成できます。



上記のツリービューで定義された条件ステートメントは、北米の太平洋岸北西部のすべての会員の会員カードを印刷します。

フィットネスクラブのチェーンの経営者だと想像してみてください。会員カードのデザインは、各ジムの所在地の州または郡によって異なります。条件付き印刷表現を使用して、この基準などに基づいて、データベース内のデータをフィルタすることだけで印刷するテンプレートを設定できます。

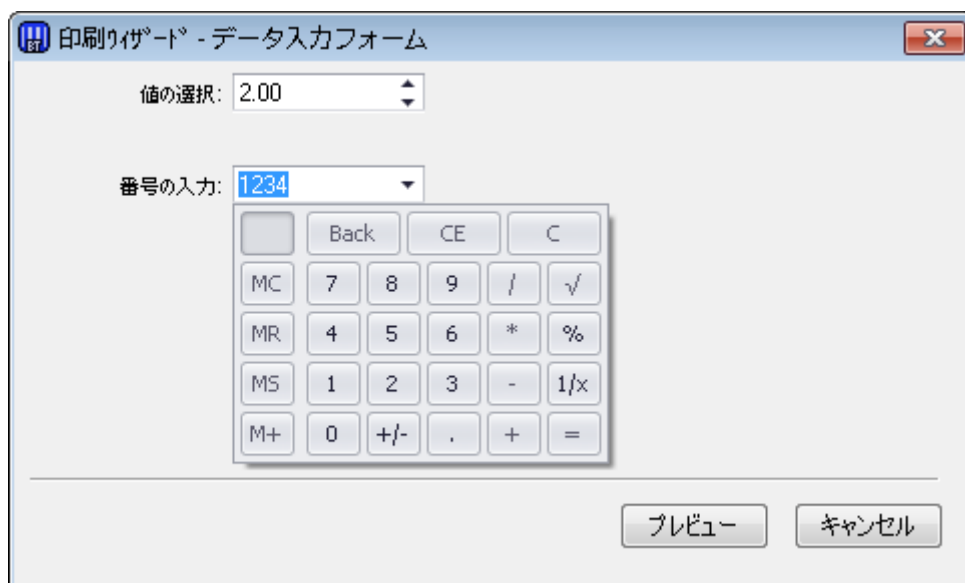
新しいデータ入力コントロール

BarTender 10.1 では、データ入力フォームの操作性を改善するために新しいコントロールがいくつか追加されています。テキストフィールドにデータを入力したり、ラジオボタンを選択することに加え、ドロップダウンカレンダーから日付を選択したり、時刻を選択したり、新しい数字コントロールを使って枚数を制御できます。

数値入力ボックス

コントロールに値を簡単に入力し、上下矢印を使用して新しい値を選択したり、BarTender の内蔵の計算機を使用して値を計算できます。

[数値入力ボックス] コントロールでは、数字、分数、通貨およびパーセンテージデータタイプが使用できます。



日付および時刻コントロール

新しく加えられた [日付ピッカー]、[時刻ピッカー]、および [月カレンダー] コントロールを使用して、日付や時刻値を簡単に入力できます。



Print Station の改善

支援アプリケーション Print Station は、BarTender 文書の選択および印刷を行うための効率化されたインターフェイスです。バージョン 10.1 では、より速く簡単に操作でき、デザイン性を高めるために、Print Station のユーザーインターフェイスを改善しました。

検索機能

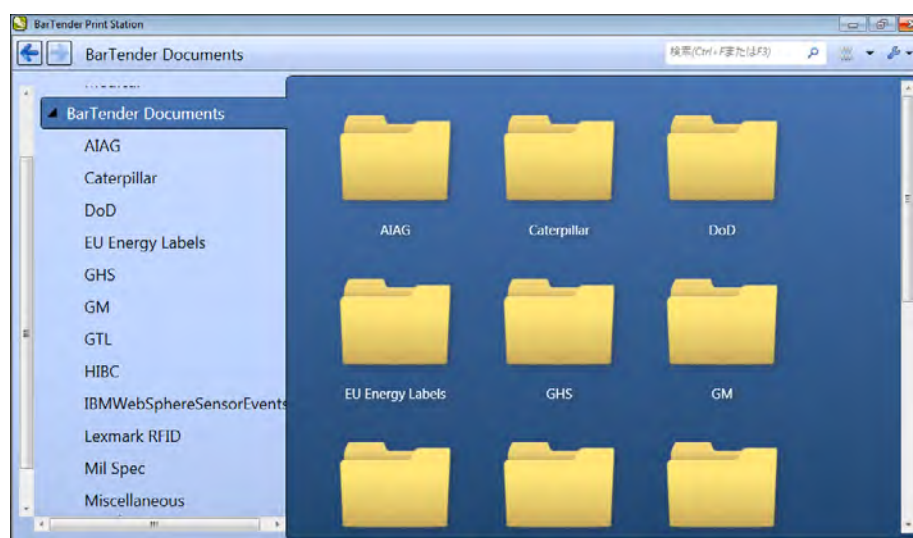
Print Station ウィンドウの上部にある新しい [検索バー] を使用して、文書を検索できるようになりました。ファイル名のすべて、または一部、拡張子を入力するだけで、特定のタイプのファイルを検索できます。

カーソルをすばやく [検索バー] に移動するには、Print Station が開いた状態で、Ctrl+F または F3 キーを押します。

フォルダナビゲーション

デフォルトでは、Print Station を開くと、すべての BarTender 文書、バッチファイル、および BTXML スクリプトファイルがメインディレクトリに表示されます。ただし、以前のバージョンのように、コンピュータの単一フォルダからしか印刷できないという制限はなくなり、バージョン 10.1 では、簡単なポイントアンドクリック操作で他のフォルダを参照できます。

[フォルダをブラウザに表示] および/または [フォルダナビゲータを表示] オプションを [管理設定] ダイアログで有効にすると、コンピュータの任意の場所に保管されているあらゆる BarTender 文書を簡単に特定できます。

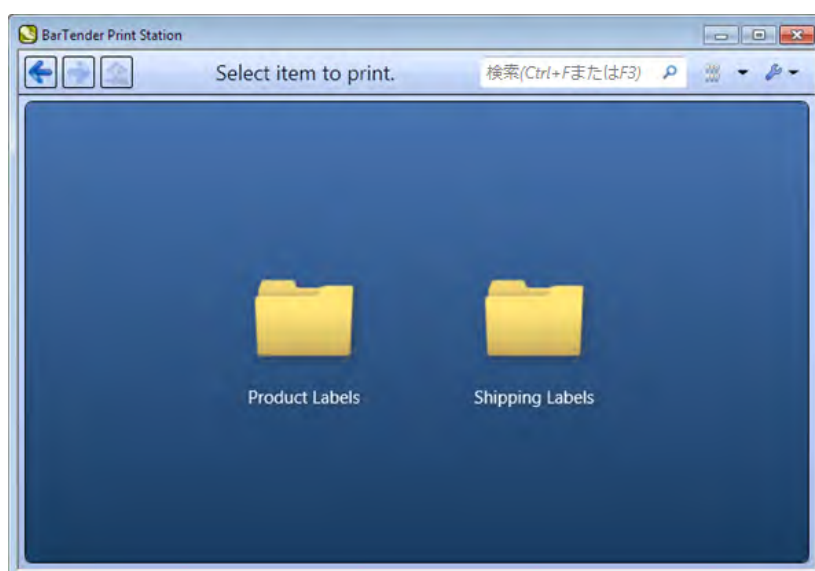


ルートフォルダ

旧バージョンの Print Station では、コンピュータの単一ディレクトリにある BarTender ファイルの表示と印刷に制限されていました。

バージョン 10.1 では、複数のルートフォルダがサポートされており、単一の Print Station インスタンスで複数のディレクトリを定義できるようになりました。[管理設定] ダイアログでルートフォルダを設定することにより、文書を複数のフォルダに整理し、さらに Print Station からそれらにアクセスすることができます。

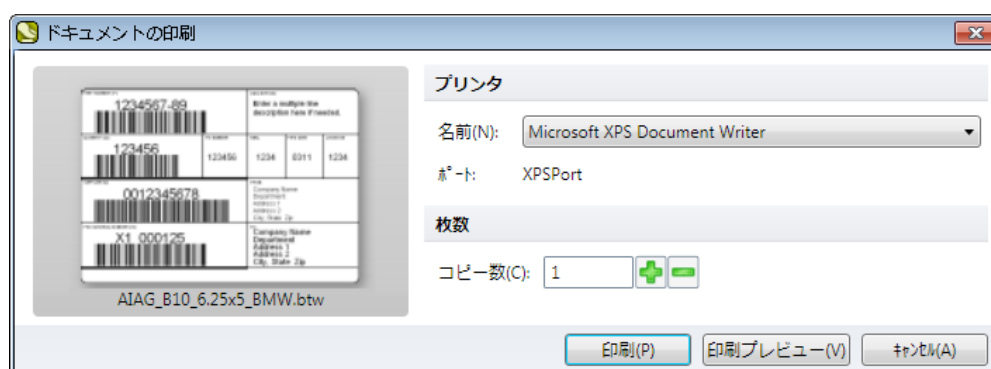
すべてのルートフォルダは、Print Station を立ち上げるたびに開く、Print Station の [スタート] ページからアクセスできます。



複数のルートフォルダを定義した場合、Print Station を立ち上げるたびに開く、Print Station の [スタート] ページにそれらが一覧表示されます。

印刷プレビュー

バージョン 10.1 では、[印刷] ダイアログに新しく追加された [印刷プレビュー] ボタンを使用して、アイテムがどのように印刷されるかを印刷前に確認できます。



BarTender Web Print Server (WPS) の改善

インターネット上にある文書の印刷プロセスは、新しいウィザードインターフェイスにより効率化されています。これは、BarTender の簡単に使用できる印刷ウィザードを基に再設計されたものです。このウィザードの手順に従うと、ステップバイステップの印刷ことができます。

データ入力の改善

バージョン 10.1 では、新しく追加された数値入力ボックス、日付ピッカー、時刻ピッカー、月カレンダーなどのすべての BarTender データ入力コントロールの使用がサポートされています。

印刷プレビュー

アイテムを印刷する前に、印刷プレビュー新機能を使用して印刷ジョブを確認できるようになりました。

[開始位置] ダイアログのサポート

デフォルトでは、1 ページに複数のラベルが含まれるページを複数印刷する場合、ページの左上隅からアイテムの印刷が開始されます。また、[開始位置] ダイアログを使用して印刷するたびに開始位置を手動で選択することもできます。

プリンタ情報のキャッシュ

インターネット印刷を使用している場合、各プリンタの指定ポートを、同じプリンタに次回印刷するときのために、cookie に保存できるようになりました。

Librarian に保存されている文書の印刷

バージョン 10.1 では、WPS は Librarian に保存されている BarTender 文書を印刷できます。

操作性の改善

BarTender の各バージョンでは、より速くより簡単に操作できるよう、インターフェイスを再評価しています。BarTender 10.1 では、選択ツールのサイズを大きくし、より直感的なスナップ動作、ラインの自動結合などの改善が行われました。

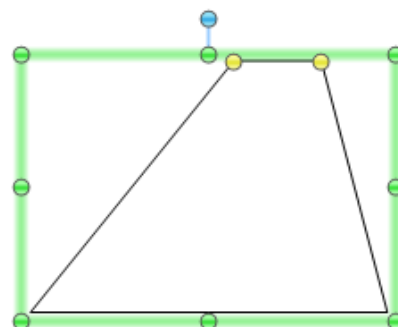
形式のコピー/貼り付け

BarTender の新機能「形式のコピー/貼り付け」を使用すると、テンプレート上にある複数のオブジェクト間で書式を簡単に共有できます。ボタンをクリックするだけで、フォント、外形線、色、文字アライメントなどの書式をクリップボードにコピーできます。もう 1 回クリックすると、これらすべてをテンプレート上のあらゆるオブジェクトに瞬時に適用できます。



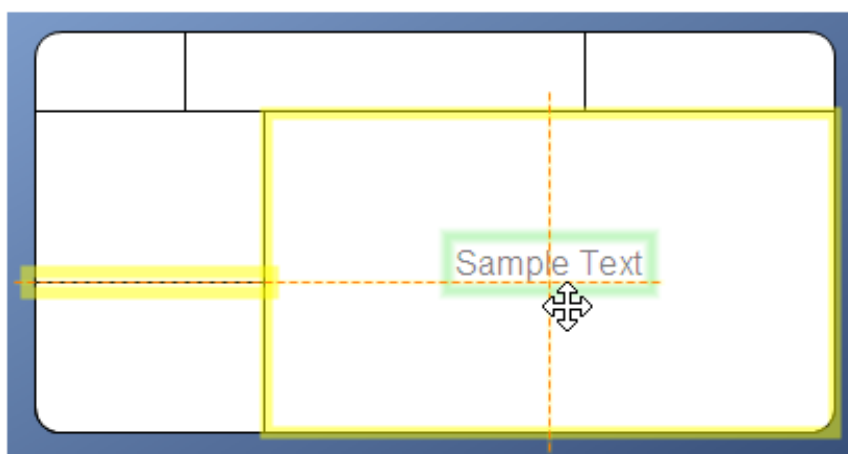
オブジェクトの選択および移動がより簡単に

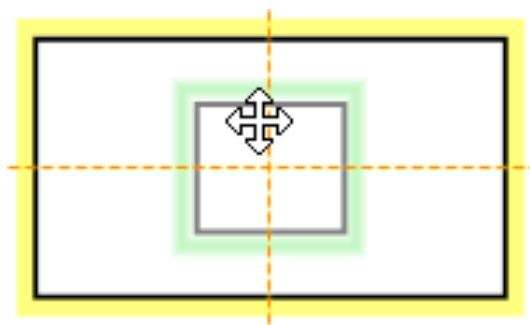
テンプレートをデザインする際には、多くの場合、変更または移動するオブジェクトを選択するか、または [プロパティ] ウィンドウを開く必要があります。BarTender 10.1 では、選択領域がより広く、より正確に定義されており、クリックするとどのオブジェクトが選択されるかを簡単に識別できます。また、選択アイコンによってオブジェクトの一部が隠れることもなくなりました。



領域の中心決め

バージョン 10.1 の BarTender では、水平線および垂直線によって境界される矩形領域が自動的に検知されます。この新しい機能を使って、テンプレート内のあらゆる矩形領域内でオブジェクトの中心を決められます。





オブジェクトを移動すると、テンプレート内の他のオブジェクトを基準としてオブジェクトを配置するためのガイド線が表示されます。マウスを放すと、これらの線はテンプレートから消えます。

スナップ操作の改善

以前のエディションの BarTender では、オブジェクトを移動すると、最も近いルーラーやグリッドマークに吸着していました。これが、オブジェクトの1つを移動するだけで、オブジェクトを他のオブジェクトに整列させることもできるようになりました。オブジェクトが他のオブジェクトの端または中心に近づくと、ガイド線が表示され、テンプレート内の他のオブジェクトに相対した位置にオブジェクト自動的に配置されます。

自動制御の改善

新しい **PrintPreview** クラス

BarTender の .NET SDK および ActiveX Automation の両インターフェイスが、新しい PrintPreview クラスを含むよう拡張され、プリンタに送信する前に印刷ジョブを表示できるようになりました。

開始位置プロパティ

デフォルトでは、1 ページに複数のラベルが含まれるページを複数印刷する場合、ページの左上隅からアイテムの印刷が開始されます。Print SDK、BTXML スクリプト、ActiveX Automation を使用して代替開始位置を指定することもできるようになりました。

Print SDK:新しい **Engine.IsProductKeyCode()** メソッド

現在有効になっている製品キーコード (PKC) が提供された PKC と一致するか検証するための、Engine.IsProductKeyCode() メソッドが BarTender .NET Print SDK に追加されました。これは、ソフトウェアを、1 つ以上の特定の BarTender ライセンスに結び付けるためのカスタムアプリケーションを設計する際に使用できます。

Librarian SDK:新しい **LibrarianWatcher** クラスを **.NET SDK** に追加

LibrarianWatcher を .NET SDK に新たに追加したことで、カスタムアプリケーションから Librarian 内のディレクトリやファイルを監視できるようになりました。このクラス

のメソッドとプロパティを使用して、Librarian でファイルがチェックイン、削除、チェックアウトされた時にタスクを実行できます。

System Database SDK:新しい ReprintRange プロパティ

新しい ReprintRange プロパティを使用して、印刷ジョブ全体を再印刷するのではなく、アイテムの範囲を指定して再印刷できます。

ActiveX Automation:DesignObjects クラスに新しいメソッドを追加

バージョン 10.1 では、ExportDataSourceValuesToXML および ImportDataSourceValuesToXML メソッドが DesignObjects クラスに追加されました。これらのメソッドを使って、文書内のすべてのデータソースの値を、1回の自動化呼び出しで変更できます。

BTXML スクリプト:ExportPrintPreviewToImage コマンドの改善

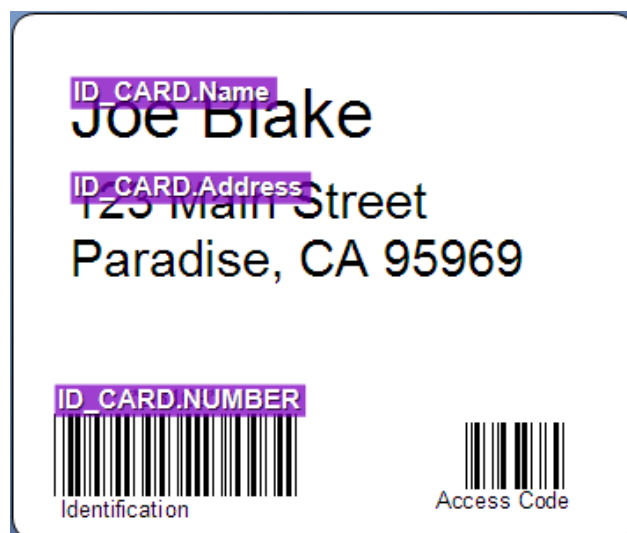
<ExportPrintPreviewToImage> コマンドタグで、<RecordSet>、<NamedSubString>、および <QueryPrompts> タグがサポートできるようになりました。

追加の新機能

新しい [表示] メニューオプション

以下のオプションが [表示] メニューに追加されました:

- データソース名:オブジェクトに、オブジェクトが使用するデータソース名を表示または非表示できます。
- データベースフィールド名:オブジェクトごとに、使用されているデータベースフィールド名を表示または非表示にできます。
- バーコードクワイエットゾーン:テンプレート内にあるすべてのバーコードオブジェクトのクワイエットゾーンを表示または非表示にできます。



[表示] メニューから [データベースフィールド名] を選択すると、テンプレートに直接データベースフィールドが表示されます。データベースフィールド名は、SHIFT+F12 キーを押しても表示できます。

ピクチャの改善

BarTender からピクチャを直接編集

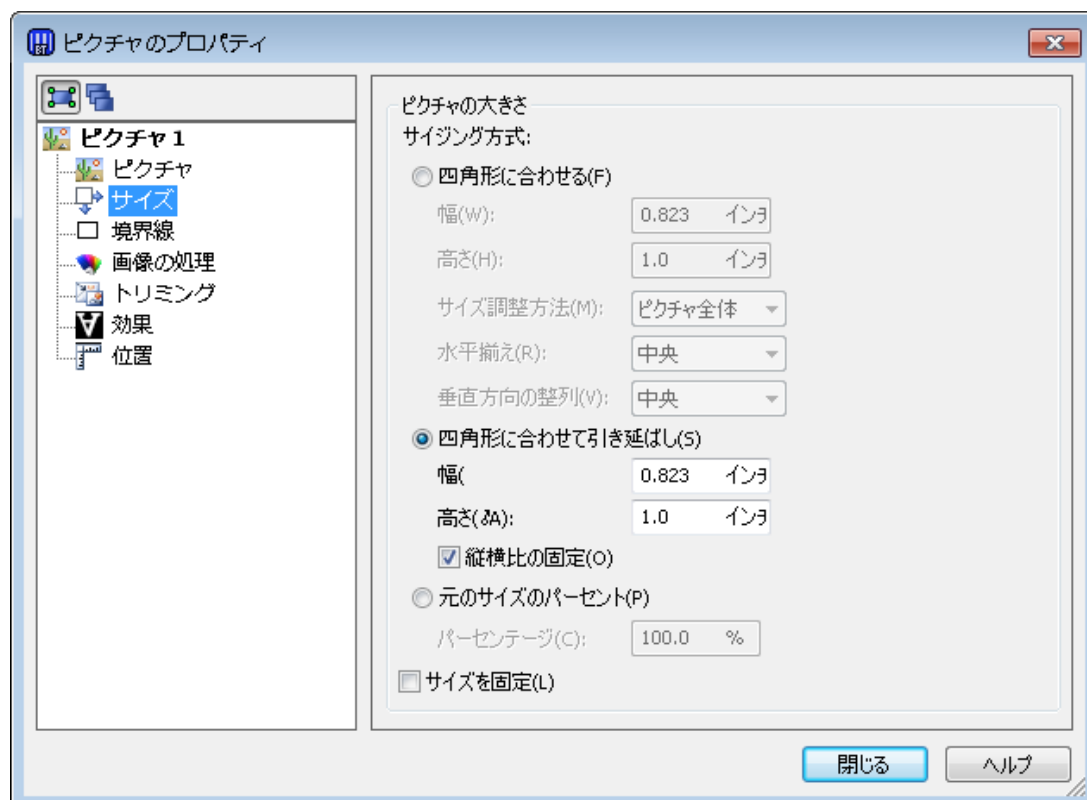
BarTender から直接、テンプレートに埋め込まれたピクチャに編集を加えたり、詳細な書式変更を適用できるようになりました。[ピクチャ] プロパティページの [ピクチャの編集] を押すと、デフォルトエディタで画像が開きます。ピクチャの編集が終了したら、外部エディタを閉じると自動的に編集されたピクチャがテンプレートに挿入されます。

画像処理を恒久的に適用

ボタンを 1 回クリックするだけで、トリミングやエフェクトなどのすべてのピクチャ調整を恒久的に適用し、BarTender のパフォーマンスを改善できます。

新しい【サイズ】プロパティページ

ピクチャオブジェクトの [サイズ] プロパティページは、データソース画像のサイズやアライメントを簡単に制御できるよう大幅に改訂されました。



チェックデジット関数を VB スクリプトに新たに追加

BarTender 10.1 では、新しく追加されたシンボルをサポートするために、以下のチェックデジットアルゴリズムが BarTender VB スクリプトに追加されました:

- DeutschePostMod10
- OPCMod10
- PZMod11

追加電子はかりのサポート

BarTender 10.1 は、以下の電子はかりに対応しています:

- Adam AZextra
- Marel M1100、M2200
- Ohaus Navigator
- Scanvaegt 411、8300 シリーズ、8400 シリーズ、8500 シリーズ

(電子はかりに対応するには Automation または Enterprise Automation エディションが必要です。)

新しいサンプル文書

豊富なサンプル文書コレクションに、さらに多くの文書を追加しました。BarTender をインストールしたら、EU エネルギーラベルおよび MIL-STD-129P サンプルファイルをご覧ください。

アドレスバーを **Librarian** に追加

バージョン 10.1 では、ファイルの現在のパスを表示し、キーボードを使用してパスを変更できる、アドレスバーが Librarian に追加されています。

BarTender System Database

データベーステーブルサイズの表示

[BarTender System Database 設定] ダイアログの [メンテナンス] タブに新たに加えられた [データベースサイズの表示] ボタンを使用して、BarTender System Database の各テーブルのサイズを表示できるようになりました。

中央集中化した **BarTender System Database** のメンテナンスサポートを追加

[BarTender System Database 設定] ダイアログで使用できるすべてのメンテナンス機能を、中央集中化した BarTender System Database でも使用できるようになりました。

利用可能な Seagull のホワイトペーパー

一般的なホワイトペーパー

- Drivers by Seagull の利点

併用アプリケーション

- Printer Maestro: 企業向け印刷管理アプリケーション
- Librarian
- BarTender Security Center
- BarTender Web プリントサーバー

最近のアップグレード

- What's New in the Latest BarTender

統合ホワイトペーパー

- 統合の概要
- Commander
- Commander Examples
- BarTender's .NET SDKs
- BarTender's ActiveX Automation Interface
- Exporting Printer Code Templates
- Using BarTender with Terminal Services and Citrix MetaFrame
- Integration with Oracle's WMS and MSCA
- Integration with IBM WebSphere Sensor Events
- Integration with SAP

その他のホワイトペーパー

- Weighing Scales
- Dynamically Changing Objects at Print Time using VB Script
- GHS Compliance Labeling
- Licensing for BarTender's Automation Editions
- Printing International Characters Using BarTender
- BarTender Software Activation
- Using BarTender's Application Identifier Wizard
- Optimizing Output Performance
- Status Monitor Overview
- Silent Install

ダウンロードバージョンについては、次の Web サイトを参照してください：

www.seagullscientific.com/asp/white-papers.aspx